

地域リハビリ支援報告書

支援対象者) ○○ ○○様

居宅介護支援事業者) ○○居宅介護支援事業所 (○○ ○○様)

支援日時) 令和○年○月○日 ○時○分から○時○分

支援目的) 1. 居住環境の再確認
2. 散歩コースおよび河川敷の階段の確認 (手術前まで行っていた河川敷に行きたい)

支援者) デイサービスセンターつながる・地域リハビリ推進室 木原
○○居宅介護支援事業所 ○○様

支援内容)

1. 居住環境の再確認 (初回以降)

- ①手すりを設置 (玄関・寝室入口・浴室・トイレ) し、安定した移動ができるようになった。
- ②こたつの出入りができるようになった (右脚は伸展位)。
課題) 両膝をついた四つ這い位での立ち上がりの獲得
支援) デイで四つ這い位練習を継続する
- ③一般ベッドからの立ち上がりにタンスの引き出しを利用している。
課題) 安定した手すりの設置が必要
支援) 生活の様子を見ながら設置の検討

2. 散歩コース (次頁) および河川敷の階段の確認

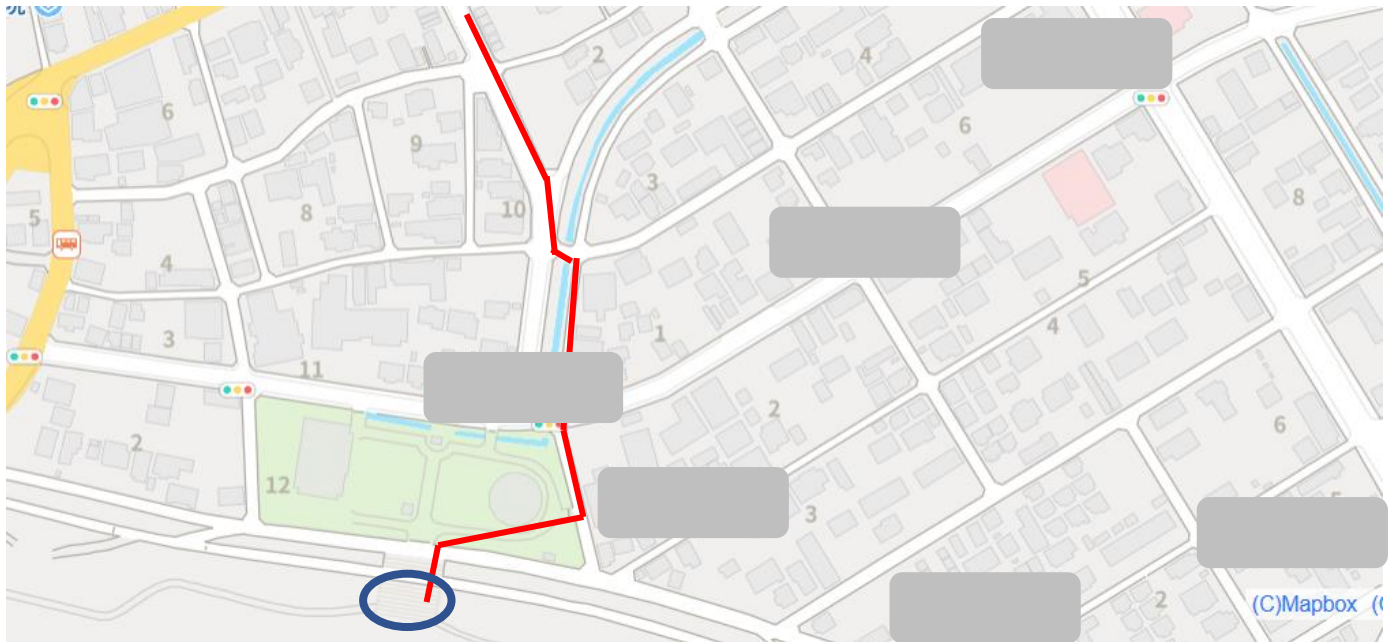
- ①自宅の駐車場から道路に出るまで坂であり、工夫をしながら昇り降りしている。
- ②散歩コースは平坦な道のりであり、河川敷まではゆっくり歩いて10分程度。
- ③河川敷の階段は1段20cm高で低めだが、段数が多い。手すりあり。
課題) 階段では怖くて右脚が曲げられず、登り降りが怖い
支援)
●登りは左脚から登る (右手すり) ●降りには右脚から降りる (左手すり)



○右脚を曲げる練習として
左脚から降りることも可

○最初は週1-2日
10段程度で昇降の練習
慣れてきたら上段まで

○散歩コース（河川敷往復）



階段



特定非営利活動法人 地域福祉ネットワークいわき
地域リハビリ推進室 室長
デイサービスセンターつながる センター長
木原秀樹 (理学療法士)